

そうわ通信

2016. 11. 10
大井町立相和小学校

あいさつサポーターがいっぱい！

～ 相手が笑顔になるあいさつをめざして ～

「おはようございます！」毎朝、正門前では多くのあいさつサポーターが、登校してくる友だちに元気なあいさつを届けています。「あいさつ日本一の学校をめざそう」と、企画委員会からの呼びかけで集まりました。

1～6年さまざまな学年の子どもたちが、みんなで登校してくる友だちを待ちます。遠くに見える登校班の列に、待ちきれずに大きな声で「おはようございます！」とあいさつを届ける子どもも。毎朝の元気なあいさつは、「今日もがんばろう」と元気な心につながります。これから、さらによいあいさつをめざそうと、子どもたちの取り組みはまた進化していきそうです。



みんなの応援が心に響き、全力を尽くした

～ 小学校連合体育大会 ～

あいさつサポーターのアーチをくぐり

10月20日(木)、すみわたる青空のもと、中井中央公園で 足柄上郡小学校連合体育大会がおこなわれました。この日まで毎日きびしい練習を重ねてきた6年生は、すっかりとたくましくなり、100メートル走、ソフトボール投げ、走り幅跳び、100×4 リレーの各競技で記録を伸ばしてきました。当日も前日に下級生から送られた応援メッセージの力も加わり、全力で臨み、記録を伸ばしました。

合同で練習をした町内の小学校、修学旅行で仲よくなった三保小学校の6年生から大きな声援をもらい、また応援を返すなど温かい交流の場にもなりました。大会終了後のさわやかな笑顔には、ここまでやりきった満足感を感じました。指導していただいた北村さん・瀬谷さんに、心から感謝いたします。



堂々と行進 開会式



よーい、ドン！



リレーはバトンが命



最高の笑顔が光りました

心をこめた歌声が 会場いっぱいに広がって ～足柄上郡小学校音楽会～



10月27日(金)は、松田町民文化センターで、足柄上郡小学校音楽会がありました。本校からは4・5年生が参加し、合唱「この星に生まれて」合奏「RPG」の2曲を発表しました。

パート練習のときから5年生が中心となり、主体的に練習を重ね本番を迎えました。合唱では、高音と低音の互いのメロディを聴き合いながらのすばらしいハーモニーがホールいっぱいに広がりました。合奏では、一人ひとりがいくつもの楽器・パートに分かれての演奏で、練習がたいへんだったことと思いますが、リズムに乗ったすばらしい演奏で会場から大きな拍手が送られました。5年生の2年間の思いは、4年生へ引き継がれていきます。

※ 家庭学習の取り組みへの各家庭でのご協力ありがとうございます。温かい一言が子どもたちの意欲を引き出しているのを感じます。「継続は力なり」。今後もよろしくお願いたします。

がんばるみんなを支えた応援メッセージ、迎えたお帰りメッセージ

～みんなの心がつながる…ずっと受け継がれる伝統～

連合体育大会に出場する6年生、音楽会に参加する4・5年生へ、前日に励ましのメッセージが贈られました。また本番を終えて学校に戻ってきた子どもたちを、お帰りメッセージが待っていました。ずっと相和小学校で受け継がれているものです。緊張して行事に参加し帰ってきた子どもたちを待っているお帰りメッセージは、そんな子どもたちの心を温かくしてくれます。メッセージのお礼と行事の報告をしに教室へでかけた子どもたちの顔には、やりとげた満足感があふれ、笑顔が広がっていました。

黒板いっぱいのお
帰りメッセージ



茶道体験 ～室町文化にふれる～

10月14日、6年生が社会の歴史学習の一環として、「室町文化にふれよう」と、そうわ茶友会の方のご協力のもと、茶道体験をしました。

茶道の作法等を教えていただき、生和菓子と抹茶をいただきました。初めて口にすると抹茶は、はじめはおそろおそろでしたが、自分でお茶を点てる体験もさせていただき、自分で点てたお茶もいただく子どもも。初めて体験した茶道を通して、日本文化のすばらしさを感じるひとときとなりました。



「自分の命は自分で守る」ために ～ 清掃中に 避難訓練(地震)を実施 ～

10月25日、相和っ子班での清掃の時間に地震の避難訓練をおこないました。担任の指示がないなか、自分の命を自分で守るために、どうしたらよいか自分たちで考え行動できる姿をめざしての訓練です。

清掃中に、がたがた揺れる音と訓練実施の放送が入りました。放送を聞いた子どもたちは、素早く机の下に入る、安全な場所でしゃがむ、頭を守る等の行動をとりました。縦割り班のグループでいたため、6年生が1年生を守るようにかがんでいたり、「こっちにもぐるんだよ。」と声かけをしたり、その適確で素早い行動、声かけを、

うれしく思いました。あつてほしくないけれど、もしもの時に、「自分の命を守る」行動を落ち着いてとれるように、今後も計画的に避難訓練を実施していきます。



命を守る3つの行動「しゃがむ・頭を守る・動かない」

収穫祭 ～相和っ子班1～4年はアルミ箔で包む 5～6年は薪を組んで～

11月4日、相和っ子班でのサツマイモ栽培の集大成、収穫祭をおこないました。朝、イモの準備(サツマイモをぬれ新聞・アルミ箔で包む)と薪の準備を分担し、午後はいよいよ火をつけて収穫祭の始まりです。今年も、恒例となっている各班で見つけた「おもろいも」の紹介がありました。発表する1年生を横で見守る6年生のやさしいまなざしが、1年生の元気いっぱい発表を支えます。

この後、スベリーマーキュリーさんの登場に、グラウンド全体が元気パワーに包まれました。いっしょに踊ったりイモアート(つるや落ち葉を使った似顔絵)を楽しんだり。もちろん、焼き上がったお芋もいっしょにおいしくいただきました。



畑・イモの苗・薪の提供、畑の整備等、今年も多くの協力者の皆様の温かいご支援のおかげで、子どもたちにとって自然と向き合う価値ある体験、栽培活動をおこなえました。心から感謝いたします。